

お知らせ

記者発表資料
配付日時

令和2年7月1日

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、島根県政記者クラブ、大田市政記者クラブ、岡山県政クラブ、岡山市役所記者クラブ、倉敷市政記者クラブ、笠岡・浅口記者会、笠岡市記者クラブ
広島県政記者会、中国地方建設記者クラブ



「道の駅」の新規登録について

～中国地方で2駅が登録されました～

このたび、令和2年7月1日付けで、全国で「道の駅」が新たに7駅登録され、合計1,180駅になりました。中国地方においては、**新たに2駅**（島根県：1駅、岡山県：1駅）が登録され、**合計107駅**となりました。

【新規登録された「道の駅」の概要】

○道の駅 ^{にま}ごいせ仁摩

設置者：^{おおだし}大田市

住所：^{しまねけん おおだしにまちょうおおぐに}島根県大田市仁摩町大国42番地1

主な特徴：

- ・^{にま}山陰道仁摩・^{いわみぎんざん}石見銀山IC正面、「^{いわみぎんざんいせき}世界遺産石見銀山遺跡」や世界一の砂時計「^{にま}仁摩サンドミュージアム」の近隣という好立地を活かした観光案内、情報発信
- ・地元農林水産物を使用した飲食物の提供、地元特産品や加工品の販売を実施
- ・屋外施設にて、^{いわみかぐら}石見神楽など伝統文化の発信と恒常的な賑わいを創出
- ・アウトドア活動の拠点としてRVパークを整備
- ・災害時の一時避難所として、非常用電源や防災トイレを整備
- ・島根県内では**29番目**の「道の駅」となります。

○道の駅 ^{しゅく}やかげ宿

設置者：^{やかげちょう}矢掛町

住所：^{おかやまけん おだぐん やかげちょう やかげ}岡山県小田郡矢掛町矢掛1988番10

主な特徴：

- ・「^{やかげ}矢掛まるごと道の駅」をコンセプトに隣接する商店街と連携し、飲食・物販を実施
- ・ベビーコーナーやキッズルームなど子育て世代に配慮した施設を整備
- ・地域振興施設前のスペースを活用した特産品の販売イベントを定期的に実施
- ・岡山県内では**17番目**の「道の駅」となります。

<問い合わせ先>

○「道の駅」全体に関する問い合わせ

中国地方整備局 0 8 2 - 2 2 1 - 9 2 3 1 (代表) : (平日・昼間)
道路部 交通対策課長 やまぐち 山口 克己 (内線 4 5 1 1)
【担当】道路部 建設専門官 ふじはら 藤原 康史 (内線 4 5 1 2)

○今回登録の「道の駅 にごいせに^{に ま}摩」に関する問い合わせ

大田市 0 8 5 4 - 8 8 - 9 8 8 8 (直通) : (平日・昼間)
道の駅推進室長 ふくま 福岡 克利

○今回登録の「道の駅 やかげ^{しゆく}宿」に関する問い合わせ

矢掛町 0 8 6 6 - 8 2 - 1 0 1 4 (直通) : (平日・昼間)
建設課長 わたなべ 渡邊 孝一

【広報担当窓口】

広報広聴対策官 かとう 加藤 浩士 (内線 2 1 1 7)
企画部 環境調整官 ことし 後藤 寿久 (内線 3 1 1 4)